

## お祝いの言葉

卒業生の皆様、京都府立朱雀高等学校、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様には、お子様が立派に成長され、今日の日を迎えられたこと、お祝い申し上げます。

そして、校長先生はじめ教職員の皆様におかれましては、生徒たちをここまで温かく、時に厳しく導いてくださったこと、PTAを代表して心より御礼申し上げます。

今年度の卒業式も、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面での挨拶となりました。卒業する皆様を保護者様と共に送り出すことが叶わず、大変残念です。そして、数々の制約を受けてこられた生徒の皆様にとっては、もっと残念な思いでこの日を迎えたことかと思えます。ですが、無事に皆で集まって卒業式を行えたことは、本当に良かったと思います。

さて、皆さんはこの朱雀高校で三年間学ばれ、社会で活躍するために必要な知識や技術を身につけて来られました。無事に内定を取られ、社会人となる方、大学や専門学校へ進学を希望された方が多数だと思えます。どんな道を選ぶにせよ、皆さんは新たな一歩を踏み出します。今、誰もが想像していなかったようなこの状況を乗り越え、素晴らしい未来を築いてください。

世界は日進月歩の技術進化でどんどん身近になっています。そのような社会の中では、グローバルな価値観を持った対応が必要不可欠になってきます。私は、皆さんが自分の選択や言動に責任を持つような自立した大人へとなり、周囲の方々と良い関係を作りつつ社会で活躍するような人たちになってほしいと願っています。

最後になりますが、PTAとして、卒業生の皆さん一人一人が輝かしい未来へ羽ばたいて行くことを願ひ、またそうなることを確信いたしました。挨拶とさせていただきます。

令和四年三月一日

京都府立朱雀高等学校

PTA会長 三浦 利幸